

就活生、「やりたい仕事」はある？ “なんとなく”が最多、迷いの中心は「向いている仕事分からない」【大学3年生、将来観調査】

## 大学生の「将来観」に関する調査を発表 Re就活キャンパス 2028年卒

「やりたい仕事・夢」は「ある／なんとなくある」が6割超、一方で「特にない／わからない」も約4割。

「分からない」理由は「向いている仕事分からない」が中心で、将来の不透明感も影響。

つくるのは、未来の選択肢

学情  
GAKUJO  
未来 プライム 上場

### 【TOPICS】

- (1) 「やりたい仕事・夢が“ある／なんとなくある”」は6割超。一方で「特にない／わからない」も約4割
- (2) 「特にない／わからない」層 (n=220) の理由は「自分に何が向いているか分からない」が最多

### 【調査の背景】

就職活動の早期化が進む中で、大学3年生は早い段階から「将来どんな仕事に就きたいか」「何を軸に選ぶか」を考えることが求められています。一方で、選択肢が多様化し、社会や働き方の変化が続く中で、将来像や職業イメージを具体化しづらいと感じる学生も少なくありません。本調査では、大学3年生が「やりたい仕事・夢」をどの程度描けているのか、また「分からない」と感じる背景を明らかにするため調査を実施しました。

### 【サマリー】

本調査では、将来の「やりたい仕事・夢」について「ある (16.8%)」「なんとなくある (45.0%)」が計 61.8%となり、方向性を持ち始めている学生が6割を超えました。一方で、「特にない (25.9%)」「わからない (12.3%)」も計 38.2%となっており、約4割は具体像を描けていない実態が見られます。「特にない／わからない」層 (n=220) に理由を尋ねると、「自分に何が向いているか分からない」が64.1%で最も多く、次いで「将来が不透明」が22.3%となりました。

自由記述でも「自分に合う仕事分からない」「方向性が定まらない」といった声が見られ、自己理解や適性の言語化が大きなテーマになっていることがうかがえます。

## 【アンケートを回答した学生のフリーコメント】

「自分が何をしたいのかが分からない。」

「特技や趣味はあるが、それが仕事に移せる気がしないから自分に向いていることは何か明確に出来ていない。就活を早めにした気持ちはあるが、失敗したくない。」

「自分の適性や自分に合った職場を見つけられるかが不安です。ですが、企業のお話を聞いたりし、少しずつ自分に合った企業を探していきたいと考えています。」

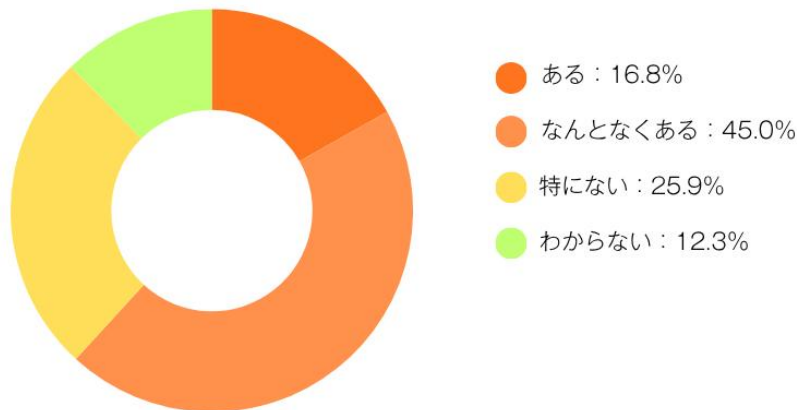
「少しやりたいことはあるが、それを実現や職種にするまでの勇気がでないこと。」

といった声が寄せられました。

(1) 「やりたい仕事・夢が“ある／なんとなくある”」は6割超。一方で「特にない／わからない」も約4割

## 「夢がある／なんとなくある」学生は過半数

Q：あなたは将来、明確な「やりたい仕事」や「夢」がありますか？



「Re就活キャンパス 2028年卒 インターネットアンケート調査」

つくるのは、未来の選択肢

学情  
GAKUJO  
未来 プライム 上場

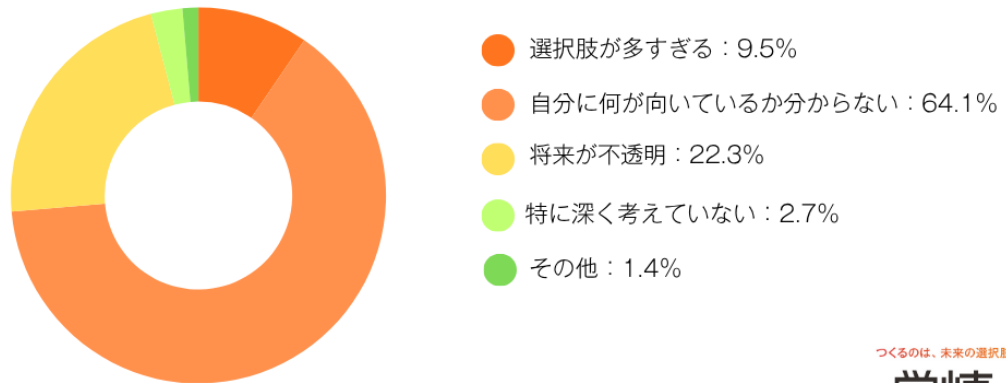
「将来、明確な『やりたい仕事』や『夢』があるか」を尋ねたところ、「なんとなくある」が最も多く、「ある」と合わせると、過半数に。一方で、「特にない／わからない」も4割弱おり、学生の将来像は一樣ではないことが分かります。

## (2) 「特にない／わからない」層 (n=220) の理由は「自分に何が向いているかわからない」が最多

## 「向いていることがわからない」が最大の理由

対象：前の質問で「特にない」、「わからない」を選んだ人

Q：その理由として最も近いものを選んでください。



「Re就活キャンパス 2028年卒 インターネットアンケート調査」

つくるのは、未来の選択肢

学情  
GAKUJO  
東証プライム上場

「やりたい仕事がない／わからない」と回答した層 (n=220) に理由を尋ねたところ、「将来が不透明」「選択肢が多い」といった環境要因もある一方、中心にあるのは「自分に合う仕事かわからない」という自己理解の難しさであることが示されています。学生のフリーコメントからも、方向性を定めきれない葛藤や、適性を見極めたい気持ちが見られました。「わからない」状態を固定化して捉えているというより、迷いの中で情報収集や対話を通じて“自分に合う方向”を探そうとしている様子もうかがえます。

## ■調査概要

- ・調査期間：2026年3月13日～2026年4月6日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：スカウト型就職サイト「Re就活キャンパス」へのサイト来訪者
- ・有効回答人数：576人
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

## ■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数280万人の「(20代が選ぶ)20代向け転職サイト7年連続No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」(2019年～2025年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位)や「30代向けダイレクトリクルーティングサービス〈Re就活30〉」、会員数60万人の「スカウト型就職サイト〈Re就活キャンパス〉」を軸に、20代・30代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、「転職博」や「就職博」を運営。2019年には

外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会、一般社団法人 日本人材紹介事業協会、日本就職情報出版懇話会、公益財団法人 森林文化協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>

---

## ■お問い合わせ先

株式会社学情 広報担当

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 9階

TEL : 03-6775-4510 FAX : 03-6263-9033

メール : [press@gakujo.ne.jp](mailto:press@gakujo.ne.jp)

コーポレートサイト : <https://company.gakujo.ne.jp/>

株式会社学情のプレスリリース一覧 : [https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/13485](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13485)